

環境シンポジウム 5月20日 土

【会場】皆生海浜公園

参加無料 どなたでもご参加いただけます。

14:30～15:00 開会式

15:00～15:40 基調講演

「里山を活かして守る、新しい仕組み」
白川 勝信／芸北 高原の自然館主任学芸員



1973年福岡県生まれ。高原の自然館主任学芸員。生態系を形づくり・維持してきた「人の営みの歴史とその未来」に興味を持ち、広島県芸北地域の湿原、草原、里山林をフィールドとして研究を続けながら、保全活動に取り組んでいる。八幡湿原自然再生事業、雲月山の山焼き再開など、観光や教育と、生態系保全との一体化に取り組んできた。近年は、里山の森林資源を積極的に利用する仕組みを作ることで、地域再生と自然保護の両立を目指す「芸北せどやま再生事業」を立ち上げ、推進している。第1回 ジャパンアウトドアリーダーズアワードの大賞を受賞。

開催中!
5/13-21

モンベル大山店 アウトレット・セール

「皆生・大山 SEA TO SUMMIT®」の開催に合わせて、お得なアウトレット・セールを開催しています。この機会にぜひご来店ください。

モンベル大山店：鳥取県西伯郡大山町大山115 / tel.0859-52-2511



15:50～ 大会説明

会場案内・アクセス

大会受付・大会スタート

【会場】日野川河口

・皆生海浜公園より国道431号線を米子IC方面へ、車で約10分
・JR米子駅からタクシーで約20分

開会式・環境シンポジウム

【会場】皆生海浜公園

・米子自動車道・米子ICから国道431号線を皆生温泉方面へ約6km
・JR米子駅からタクシーで約15分、路線バスで約20分



閉会式(表彰式)・販売(地元特産品、飲料)

【会場】大山国立公園駐車場(博労座)

・米子自動車道・溝口ICから大山方面へ約10km
・米子自動車道・米子ICから大山方面へ約13km
・JR米子駅から路線バスで約55分



海・里・森のつながりに
思いを巡らせながら
自然を体感!

2017 SEA TO SUMMIT®

環境スポーツイベント シートゥーサミット®

2017 5/20・21 皆生・大山 鳥取県

鳥取県・大山隠岐国立公園(モンベルフレンドエリア大山・皆生)

大会プログラム



KAYAK 8km



BIKE 23.5km



HIKE 3.5km

主催／皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 実行委員会(事務局:株式会社モンベル)

後援／国土交通省観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村

【お問い合わせ】
SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06-7670-3186 FAX 06-6531-5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト
<http://www.seatosummit.jp/>

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp/>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。





皆生・大山 SEA TO SUMMIT®2017 大会に寄せて



皆生・大山
SEA TO SUMMIT®
大会長
鳥取県知事
平井 伸治

【略歴】
1984年東京大学法学部卒業。自治省入省。選挙部政治資金課課長補佐、税務局企画課理事官を経て、1999年鳥取県総務部長。2001年鳥取県副知事、2007年鳥取県知事就任（現在3期目）。

「皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2017」の御盛会をお祝い申し上げますとともに、国内外各地からお越しいただいたアスリート、御家族はじめ皆様方を、鳥取県を代表し心から歓迎いたします。

霊峰大山とそのもとに広がる日本海、疲れをいやす温泉など、アウトドアスポーツに挑戦するのに際立った環境が整っている鳥取県におきまして、究極の競技「SEA TO SUMMIT®」が地球上で初めて実施されました。カヤックで日本海に漕ぎ出し、自転車で悠久の里を走り抜け、秀麗な大山の頂上を目指し歩んでいく。自然の魅力を体いっぱい満喫できる環境スポーツイベントとして、回を重ねるたびに大きな盛り上がりを見せてきました。

今回は、風薫る新緑の5月に、里田の早苗がかわいらしく風にそよぎ、森の木々が一斉に芽吹く姿を楽しみながら、思い思いのペースでゴールを目指してください。ゴールとなる大山山頂では、眼下に広がる日本海をはじめ、見事に制覇したコースの眺望がアスリートを待っております。

また、大会の舞台大山は、来年2018年に開山1300年を迎えます。大会当日は、開山をお祝いする最初の行事となる開百法要が、登山口の大山寺で行われることとなりました。皆様の無病息災と御多幸への祈りのただなかで、信仰の対象として古から崇拜されてきた大山の悠久の歴史に触れ、かけがえのない思い出ができるものと存じます。

そして今年、鳥取県は星取県に改名します。大山をはじめとした星空の美しいスポットがたくさんあります。ぜひ鳥取県の美しい夜の空を大切な人と仰ぎ見てください。

昨年秋の前回大会直後、鳥取県中部地域を中心に最大震度6弱の地震が襲い、大山地域も含めて大きな被害が発生しました。全国からたくさんの皆様に御心配と多くの励ましをいただき、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

鳥取県は元気です。大山や鳥取砂丘等の雄大な自然や温泉に加え、鳥取県には、「食のみやこ鳥取県」の豊かな山海の幸があります。また、「まんが王国とっとり」は、妖怪ブロンズ像がお迎えしてくれる「水木しげるロード」、商業施設もオープンした「名探偵コナン」のまちも楽しめます。サイクリングルート整備も進み、まさに人気急上昇中のリゾートになりつつあります。

皆様の笑顔と出会うことが地震で傷ついた地域の励みになります。さらなる復興に繋がりたいと存じますので、多くの方に鳥取県の観光や食の魅力などお勧めいただけると幸いです。

結びに、本大会の開催に御尽力いただいた関係者に感謝申し上げますとともに、アスリートの皆様の御健闘、各地からお越しの皆様の御健勝をお祈り申し上げます。



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
米子・大山観光大使

辰野 勇

大いなる伯耆の恵み 山里海に 皆生かされる

「皆生・大山SEA TO SUMMIT®」は関係各位の皆様の協力のもとに第9回目を開催する運びとなりました。皆生・大山の素晴らしい自然のもと、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。1日目の環境シンポジウムに始まり、2日目は日本海からスタートして、それぞれのペースでタイムを競うことなく自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山で大山の頂上を目指します。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトを元に、2015年、ついに発祥の地皆生・大山で「ジャパンエコトラック第1号」が本格始動しました。そして、このようなエコツーリズムの仕組みが今、全国各地に広がろうとしています。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまたこの皆生・大山で365日いつでも四季折々の魅力とアクティビティを楽しんでいただけたらと思います。

海・里・山一。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える大会です。そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2017

開催要綱

主催	皆生・大山 SEA TO SUMMIT®実行委員会（事務局／株式会社モンベル）
後援	国土交通省観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村
協賛	株式会社モンベル、株式会社SUBARU 大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、アリスト販売株式会社、オリンパス株式会社、プロトレック、エクシリム、日本ゴア株式会社、株式会社ウェザーニューズ、株式会社むそう商事、ナイトアイズ、教えて!「かくれ脱水」委員会、ジェットボイル、バイオライト、ヘリノックス、ヒューマンギア、ラフウェア、アドベンチャー・テクノロジー 皆生温泉観光株式会社、公益財団法人とっとりコンベンションビューロー、久米桜麦酒株式会社、株式会社ロブテックス、ファミリーナダ株式会社、サントリー食品インターナショナル株式会社、日本ライフライン株式会社（順不同）

大会期日	2017年5月20日 - 5月21日
会場	5月20日 皆生海浜公園（開会式・環境シンポジウム／雨天決行） 5月21日 日野川河口（スタート）、大山国立公園駐車場（博労座／閉会式・表彰式） 【海のステージ（カヤック）】日野川河口→皆生海浜公園→日野川河川敷（約8km） 【里のステージ（自転車）】日野川河川敷→大山町総合文化スポーツセンター→博労座（約23.5km） 【山のステージ（ハイク）】博労座→大山頂上〔弥山〕（約3.5km）
定員	先着300名（募集人数に達し次第、受付を終了します）

参加費	【シングル部】 税抜き料金¥10,500（税込¥11,340） 【チーム部】 税抜き料金¥10,500（税込¥11,340）×人数 ※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む
-----	--

参加資格	●シングル部:高校生以上 チーム部:中学生以上 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備（パドル・ライフジャケット・フラッグの装着を含む／SUPの場合リーシュコード必須）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備（ハイドレーション・システムなど）を用意できる方 ●大会事務局より大会参加承認を受けた方 ※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。
------	--

日程	5月20日	5月21日
	【会場】日野川河口 11:00～ 駐車場入庫開始 12:00～13:30 大会受付 カヤック・自転車搬入 ※受付終了者に限る。 【会場】皆生海浜公園 14:30～ 開会式 15:00～ 環境シンポジウム（→詳細P.8） 15:50～ 大会説明 17:00～18:00 カヤック・自転車搬入 ※18:00以降の搬入は行っておりません。 18:00以降となる場合は、翌日21日に行ってください。	【会場】日野川河口 6:00～ カヤック・自転車搬入 6:30～ 参加者集合 7:00～ 大会スタート 【会場】大山国立公園駐車場（博労座） 9:00～ イベント会場オープン 15:30～ 閉会式・表彰式・参加者集合写真撮影 17:00 大会終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間	カヤックスタートより ●5時間以内に【博労座】（約31.5km地点） ●8時間以内に【大山頂上（弥山）】 ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。
------	--

5月21日 日

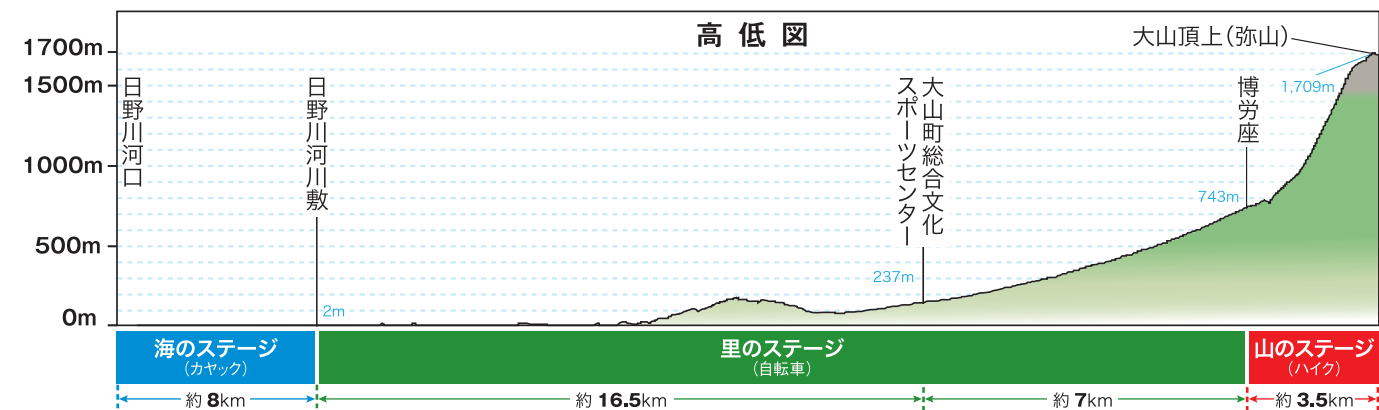
大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

皆生・大山地方の気象情報 (協力: 株式会社ウェザーニューズ) 

大会コースの主要ポイントの天気や風、波の高さなど気象情報をご案内しています。

<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=daisen>

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります



35°45'50"N 133°37'57"E

日野川河口
(大会スタート地点)

【応援目安時間】7:00-8:30

35°45'31"N 133°44'132"E

白鳳の里



【応援目安時間】8:00-9:30

35°46'37"N 133°48'58"E

仁王堂公園



35°43'96"N 133°50'02"E

大山町総合文化
スポーツセンター

【応援目安時間】8:30-10:30

35°23'40"N 133°31'43"E

博労座

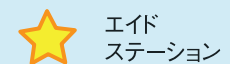
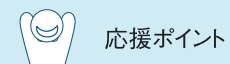


【応援目安時間】9:00-11:30

35°22'16"N 133°32'24"E

大山頂上(弥山)
(大会フィニッシュ地点)

【応援目安時間】10:00-14:30

チェック
ポイントエイド
ステーション

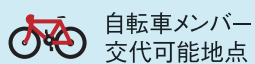
応援ポイント



トイレ



駐車場

自転車メンバー
交代可能地点

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場  をご利用ください。



株式会社モンベル

<http://www.montbell.jp/>

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」[LIGHT & FAST®]をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。



株式会社SUBARU

<https://www.subaru.jp/lifeactive/>

2017年4月1日より、富士重工業株式会社から株式会社SUBARUへ社名変更し、「モノをつくる会社から、笑顔をつくる会社へ」生まれ変わりました。これからも人生をアクティブに楽しむ人々を応援し続けます。



大山ハム株式会社

<http://www.daisenham.co.jp/>

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。



バイオライト

<http://www.biolitestove.jp/>

ガソリンなどの化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気のでアウトドアをもっと快適にします。



ヘリノックス

<http://www.helinox.jp/>

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。



ヒューマンギア

<http://www.humangear.com/>

「ゴーバイト」や「ゴートゥープ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量なカトラリー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。



株式会社ビクセン

<http://www.vixen.co.jp/>

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでもらいたいと思っています。



アリスト販売株式会社

<http://www.arist.co.jp/>

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



株式会社ウェザーニューズ

<http://weathernews.jp/>

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLiVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。



ラフウェア

<http://www.ruffwear.jp/>

犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためにさまざまなギアやウエアを製造しています。



おーゆ・ランド／おーゆ・ホテル
(皆生温泉観光株式会社)

<http://www.ou-kaike.co.jp/land/kaike.html>

源泉・湯元の日帰り温泉施設。家族風呂や大浴場はもちろん、さまざまなタイプのお風呂を楽しんでいただけます。お泊りは広いベッドのおーゆ・ホテルをご利用ください。



公益財団法人
とっとりコンベンションビューロー

<http://www.t-cb.jp/>

ようこそ癒やしと感動のふるさと鳥取県へ。白い砂浜・紺碧の日本海、新緑の大山を全身で感じて、疲れた身体は皆生温泉でリフレッシュ!! 参加者皆様のご健闘をお祈り申し上げます。



オリンパス株式会社

<http://olympus-imaging.jp/>

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境下(特にSEA TO SUMMITのような厳しい環境下)でも「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。



プロトレック

<http://protrek.jp/>

いかなる状況下でも、すばやく自然を感じる本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をサポートします。



エクシム

<http://casio.jp/dc/>

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニターつきデジタルカメラとして誕生。ハイスピードをはじめとした独自の技術で、斬新なモノ創りによりお客様のニーズやウォンツに応えます。



大山Gビール
(久米桜麦酒株式会社)

<http://g-beer.jp/>

大山の麓標高300mに位置する当地に、長い年月を経た伏流水が脈々と湧き上がる。この水が「大山Gビール」の源水。名水を生かし、丹念に仕上げられたビールはWB A2011で世界一を受賞しました。



株式会社ロブテックス

<http://www.lobtex.co.jp/>

地元大山町に工場を持つエビ印工具のロブテックスです。日本で初めてモンキレンチを製造し、今年で127年目。皆生・大山SEA TO SUMMIT®を第1回から応援しています。参加者の皆さんの完走と無事を祈っております。



ファミリーイナダ株式会社

<http://www.family-chair.co.jp/>

大山の麓に工場をもつ、マッサージチェア専門メーカー。世界の人々に健康と笑顔を届けるため、本当に身体にいい製品を真心をこめて作り続けていきます。ファミリーイナダはSEA TO SUMMIT®の参加者の皆さんを応援します。



株式会社むそう商事

http://www.muso-intl.co.jp/taste_of_nature.php

オーガニック食品・原材料の輸入卸売業。サクッと歯ごたえの良い玄米パフとナッツにドライフルーツの酸味がクセになる美味しさ「オーガニックフルーツ&ナッツバー」を提供しております。



ナイトアイズ

<http://cmoon.biz/>

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボルダーで創業より28年、日常生活からアウトドアまで、よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽しくなるような商品を開発し続けています。

教えて!
「かくれ脱水」委員会

教えて!「かくれ脱水」委員会

<http://www.kakuredassui.jp/>

深刻な脱水状態の一手手前を「かくれ脱水」と名づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。



サントリー食品
インターナショナル株式会社

<http://www.suntory.co.jp/>

大山の豊かな自然と澄んだ美しい空気を満喫しながら、充実したひとときを過ごされますよう、サントリーも応援しています!



日本ライフライン株式会社

<http://www.jll.co.jp/>

ペースメーカーや人工血管など心臓・循環器系の医療機器を取り扱って36年。参加者の皆様が安心して、皆生・大山SEA TO SUMMIT®2017を楽しんでいただけるよう、AED(自動体外式除細動器)をご用意しています。

【実行委員会】

鳥取県、鳥取県西部総合事務所、米子市、米子市観光協会、大山町、一般社団法人大山観光局、日吉津村、皆生温泉旅館組合、皆生レクリエーションカヌー協会、NPO法人皆生ライフセービングクラブ、NPO法人大山中海観光推進機構、大山の頂上を保護する会、鳥取県カヌー協会、鳥取県サイクリング協会、鳥取県山岳協会、鳥取県トライアスロン協会、NPO法人美保湾ヨットクラブ、株式会社モンベル



日本ゴア株式会社

<http://www.gore-tex.jp/>

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材 GORE-TEX®ファブリックスの製造メーカー。GORE-TEX®プロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。



アドベンチャー・テクノロジー

<http://www.atpaddles.com/us/>

人間工学を追求したペントシャフトパドルのノウハウで特許を持つパドルブランド。ホワイトウォーターからツーリングまで幅広く展開しています。



ジェットボイル

<http://www.jetboil.jp/>

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。

